

News Release

2022年12月14日

サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワークを策定

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、社会課題や環境課題の解決を推進する資金調達手段として、「エクシオグループ サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク（※1）（以下、本フレームワーク）」を策定いたしました。当社は、2021年11月に当社初のグリーンボンドを発行しました。その際に策定したグリーンボンドフレームワークに引き続き、新たに本フレームワークを策定し、これによりサステナビリティ・リンク・ボンドまたはサステナビリティ・リンク・ローンの資金調達を機動的に行うものであります。

本件は、株式会社日本格付研究所（代表取締役社長：高木 祥吉）より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定したKPIとSPTsの合理性について第三者意見（※2）を取得しています。

当社グループは、2021年5月に公表した「2030ビジョン」において、「ESG経営の実践」を持続的成長に向けた挑戦の一つとして掲げるとともに、中期経営計画（2021-2025）においても環境・社会・ガバナンスのそれぞれについて具体的な目標を設定し、計画的・継続的に取り組みを進めています。本フレームワークを活用したサステナブルファイナンスによる多様な資金調達（※3）を実施するとともに、環境・気候変動問題をはじめとする社会課題の解決に向け、温室効果ガス削減などの環境に優しい経営の実践をし、再生可能エネルギー関連事業の積極的な展開などを通じて、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

- ※1. エクシオグループ・サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク
URL; <https://www.exeo.co.jp/ir/siryoku/pdf/sustainafw202211.pdf>
- ※2. 株式会社日本格付研究所によるサステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定したKPIとSPTsの合理性について第三者意見
URL; <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>
- ※3. 今回実行のサステナビリティ・リンク・ローン（以下、SLL）
 - ①三井住友信託銀行株式会社をアレンジャーとした国内シンジケート SLL ; 150 億円
URL; <https://www.smtb.jp/-/media/tb/about/corporate/release/pdf/221214.pdf>
 - ②株式会社三井住友銀行との相対 SLL ; 100 億円
URL; <https://www.smbc.co.jp/hojin/financing/sustainable/kokusai/>

【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション室 広報担当
TEL : 03-5778-1075 E-mail : contact@en2.exeo.co.jp